# かめやま教育通信

第32回

## 「かめやま読書チャレンジ」で本に親しもう!!

子どもの読書活動は、子どものものの見方・考え方を深め、豊かな想像力を育むうえで大切なものです。子どもの読書への関心を高めるためには、幼い頃からの読書体験がとても重要です。

そこで、子どもたちが読書を楽しみ、読書の幅を広げていくことができるように、令和元年11月より「かめやま読書チャレンジ」に取り組みます。

### 「かめやま読書チャレンジ」って？

３歳からスタートして小学校卒業までに120冊の本を読んでもらう取り組みです。子どもたちに読んでほしい本を、４つの年代別に30冊ずつ掲載したリーフレットを市内の小学校、公立幼稚園・保育園・認定子ども園に配布します。１冊読み終わったらリーフレットにその本のシールを貼ります。

| | |
|---|---|
| 幼稚園・保育園・認定こども園 | スタートコース |
| 小学校１・２年生 | ホップコース |
| ３・４年生 | ステップコース |
| ５・６年生 | ジャンプコース |

### どんなおすすめの本が載っているの？

それぞれリーフレットには、子どもたちの年代に合ったお話、科学読み物、数や言葉に関する本など幅広いジャンルの本を掲載しています。

### 小学校や園ではどんなことをするの？

リーフレットに掲載されている本を先生が読み聞かせたり、自分で本を選んで読んだりします。

１冊読み終わったら、リーフレットにシールを１枚貼り、自分の読書記録にしていきます。

### 家ではどんなことをするの？

ご家庭でもリーフレットに載っている本を読んだり、読んだ本の内容について話題にしたりしてください。読書を一層楽しむことにつながります。

### 読書をすると、良いことがいっぱい！

- じっくり本を読んだり、読み聞かせをしてもらうことで想像力がつきます。
- 同じシリーズの本や、同じ作者の作品に興味を持ち、関連する別の本を読み進めるようになります。
- 本を通して、実物を見たり確かめたりできない世界を体験することができます。

問合先　教育委員会学校教育課教育支援グループ（☎84－5076）